

最初の対話から建築士が担当し
希望をきめ細やかに反映

キッチンの壁いっぱいにとられた窓から光があふれ、心地よい風が通り抜ける。リビングの吹き抜けが、集う人々のびのびとした気分を誘う。西宮市にあるこのモデルハウスは「住空間設計Labo」が手掛けたものだ。「都心の限られた敷地でも快適な住まいを」と設計されたこの家にゆとりを生み出したのは、同社が採用する「門型フレーム」構造。柱と梁の接合強度を高めることで耐震性を上げつつ、耐力壁や柱の少ない開放的な空間が可能となった。

こうした最新の工法を駆使しながらも同社が大切にしているのは「ひと」を中心にしたい住まいづくり。過剰な性能やデザインに走らず、あくまでお客様に「ちょうどいい」家づくりを目指す。「打ち合わせではご家族やご趣味、将来のことなど何でも話してください」と同社の一級建築士・米山さん。ヒアリングを担当するのは最初から建築士自身なので細かい希望までの確に反映してくれる。もちろんこだわりたい部分には徹底的にこだわりながらコストダウンの相談も可能。しかも営業から設計、工事の管理、アフターメンテナンスまで一人の建築士が担当するため、自分の声がすみすみまで行き届いている安心感がある。

また、天然木や漆喰、和紙など昔ながらの素材をふんだんに取り入れるのも同社のスタイル。日本人の感性と知性を育んできた自然素材を活かしつつ、現代に似合うモダンなデザインに昇華。そのとび抜けたセンスも多くのお客様に支持される所以だ。こうした魅力が存分に発揮されているモデルハウスは、料理教室や各種ワークショップの会場として活躍中。モデルハウス見学は敷居が高いという方はこうしたイベントに足を運んでみてほしい。見学では気づかない使い勝手や居心地をじっくり体感できるだろう。

自然素材の美点を活かしながら
住まい手の想いを形に。



- ① 大きな吹き抜けのおかげで、南側にビルが隣接しているとは思えないほど明るく開放的な雰囲気に仕上がったリビング。
- ② 離れの気分で静かに過ごせる奥まった和室。壁には手すきの和紙を使用。
- ③ 外壁にもたっぷり木材を使用。木製サッシの窓と相まって、モダンながらも温かみのあるデザインに。
- ④ 広々としたアイランドキッチンは家族や友人と一緒に調理を楽しめる。



住空間設計Labo西宮事務所
一級建築士
米山 真史さん

西宮モデルハウスの設計を担当。「施主様との対話では、家族の生涯設計や両親との関係、どんな趣味に凝っているかなどさまざまな話をして希望を聞き取り、間取りやデザインを考えます。空間の創り方から照明計画まで、住む方のちょっとした使い勝手など細やかなところまで配慮できる設計を心がけています。」

住宅資金相談会開催！ファイナンシャルプランナーがお答えします！

6月21日(日)西宮モデルハウスにて開催
予約制・各1組〈無料〉
9:30~11:00/11:00~12:30/13:00~14:30/14:30~16:00

「子供の教育費はいくらかかるの?」「これからの人生にどのくらいお金が必要?」新築工事にかかるお金だけではなく、家族の豊かな暮らしに必要な総額を把握しておけば、安心して家づくりに取り組むことができます。ご家族に合わせたライフプランをファイナンシャルプランナーが個別にご提案させていただきます。住宅ローンや生命保険、税制上の特例や減税対象、補助金などを上手に組み合わせることで、お金の不安をなくしましょう。

詳しくは、HPのイベント・最新情報をご覧ください。

モデルハウスの見学会も同時開催！(9:30~16:00)予約不要



住空間設計ラボ 西宮事務所
兵庫県西宮市甲子園口2丁目20-20
TEL/0798-63-3133 FAX/0798-63-5586
http://www.jk-labo.com/

labo 検索